

# 復旧・復興を止めない 除雪の強化 今冬の取組



令和6年11月21日  
能登地域冬期道路交通確保情報連絡本部



## 能登半島 道路の復旧状況(令和6年内の通行確保見通し)

○9月の大雨で再度被害が発生したものの、

- ・国道249号沿岸部を經由した輪島(門前町)～珠洲間などの通行について従前の目標通り令和6年内に確保。
- ・県管理道路等についても、8月末に確保した全ての集落・漁港・浄水場等※1へのアクセスについて令和6年内に再度確保。

### ■県道以上の通行止め（被災）箇所

|                        | 1/1<br>(地震直後) | 9/22<br>(大雨直後) | 11/8時点 | 12月末予定                                  |
|------------------------|---------------|----------------|--------|-----------------------------------------|
| 大雨による通行止<br>(R6.9.20～) | —             | 48箇所           | 21箇所   | 8箇所<br>〔うち3箇所は、緊急車両 <sup>※2</sup> 通行可〕  |
| 地震による通行止<br>(R6.1.1)   | 87箇所          | 14箇所           | 14箇所   | 11箇所<br>〔うち2箇所は、緊急車両 <sup>※2</sup> 通行可〕 |



- ◆ 海岸隆起部を活用
- ◆ 年内に2車線通行確保



- ◆ 海岸隆起部を活用
- ◆ 年内に緊急車両※<sup>2</sup>の1車線通行確保



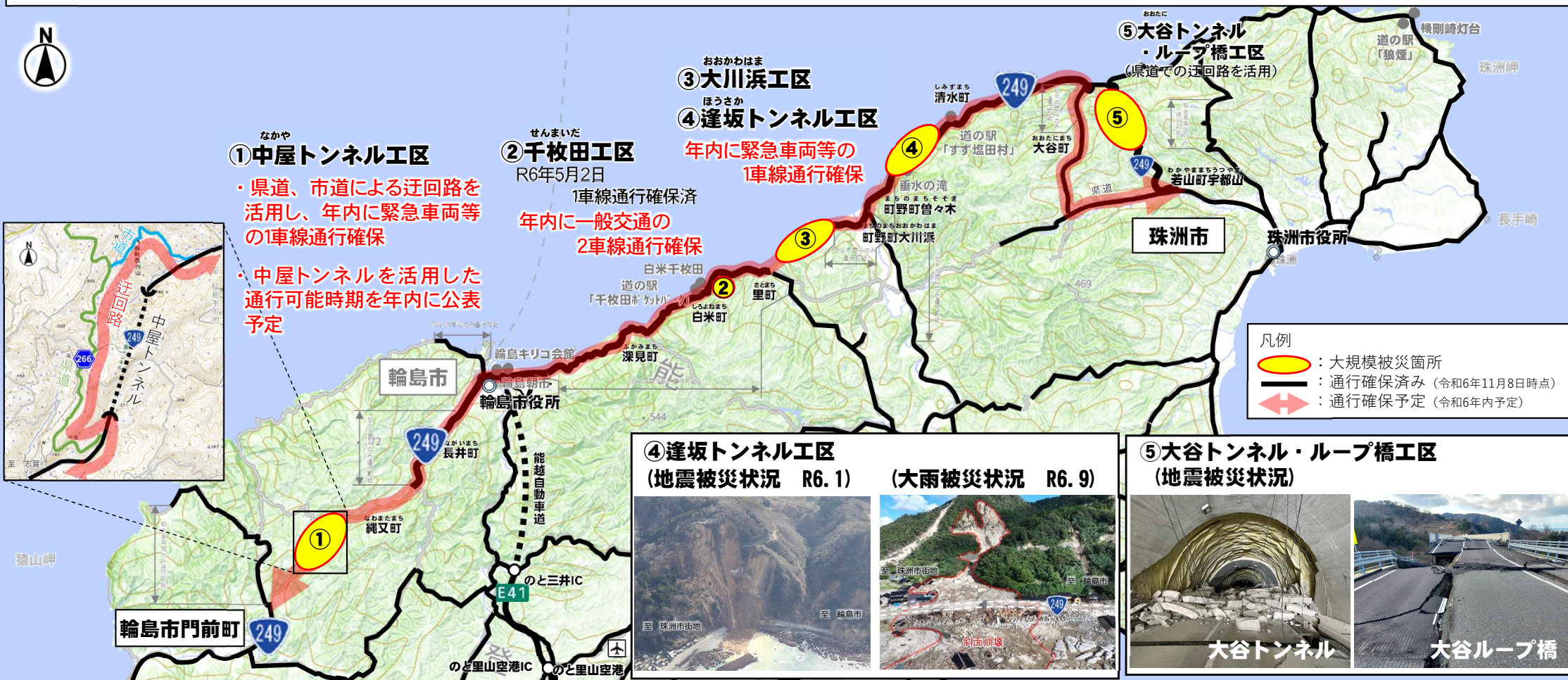
- ◆ 海岸隆起部を活用
- ◆ 年内に緊急車両※<sup>2</sup>の1車線通行確保





# 【参考】 国道249号 大規模被災箇所における通行確保時期の見通し

- ・ 国道249号の輪島市門前町～珠洲市間について、大雨被害への対策も実施した上で令和6年内に通行を確保する  
(一部区間では、迂回路の活用、緊急車両・地元車両に限定した通行となる)



① 中屋トンネル工区  
(地震被災状況 R6. 1)



(大雨被災状況 R6. 9)



② 千枚田工区  
(地震被災状況 R6. 1)



(復旧状況 R6. 8)



③ 大川浜工区  
(地震被災状況 R6. 1)



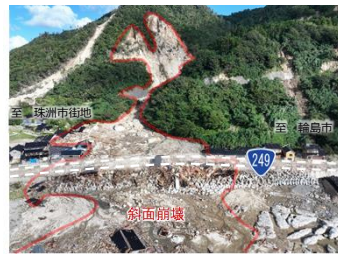
(復旧状況 R6. 9)



④ 逢坂トンネル工区  
(地震被災状況 R6. 1)



(大雨被災状況 R6. 9)



⑤ 大谷トンネル・ループ橋工区  
(地震被災状況)





# 復旧・復興を止めない除雪強化 ～今冬の取組概要～

- 能登地域における雪害対応の連携を強化するため、新たに「能登地域期道路交通確保情報連絡本部」を設置(北陸地方整備局、石川県、関係市町、自衛隊、警察、気象台)
- 除雪機械33台の増強を行い、国と県が分担して市町を結ぶ主要ルート上の除雪を強化。
- 大動脈の能越道・のと里山海道は、国で除雪することに加え、融雪施設設置、道路監視カメラの増設等を行い、万全の体制を構築。

除雪機械配備台数(能登地域)

|   | 昨冬   | 今冬   | 増減   |
|---|------|------|------|
| 国 | 9台   | 38台  | +29台 |
| 県 | 256台 | 260台 | +4台  |

■除雪トラック等



豪雪時には、  
近隣整備局(国)から前進配備



小型除雪機械(30台)を  
国から市町に貸出支援



## 国による除雪

融雪施設の設置  
《4箇所》

道路監視カメラの増設  
《既設13台、追加10台》

+



## 除雪の運用も強化

《路面の積雪1cm以上から実施》

## 凡例

- R6.12月末時点で通行可能見込みの区間  
(緊急車両※通行可能な区間を含む)  
※太線は奥能登2市2町への主要ルート
  - R6.12月末時点で通行止め継続見込みの区間
  - ✕ R6.12月末までに通行止め解除見込みの箇所  
(緊急車両※通行可能な区間を含む)
  - ✕ R6.12月末時点で通行止め継続見込みの箇所
- ※ 緊急車両には、地元車両を含む



# 復旧・復興を止めない除雪強化 ～能登地域冬期道路交通確保情報連絡本部の設置～

## ■設置趣旨

- 能登地域における復旧・復興を止めない雪害対応の連携強化を図るため、関係機関からなる「能登地域 冬期道路交通確保情報連絡本部」を新たに設置。
- 除雪体制の強化を図り、大規模な交通渋滞、交通事故等の発生を未然に防ぐ。

## ■情報連絡本部役割

- 関係機関が得た情報(気象・交通・除雪・災害等)の一元化を図り、地域の交通障害を未然に防ぐ迅速な連絡調整・除雪体制を構築し復旧・復興を支援。
- 強化された除雪体制や適切な除雪情報等を地域住民へ提供。

関係機関が得た情報  
(気象・交通・除雪・災害)

能登地域  
冬期道路交通確保情報連絡本部  
《情報の一元的収集・共有・調整・協議》

復旧・復興を止めない除雪体制の構築  
適切な除雪情報等の提供等

## ■構成機関

- ・石川県
- ・輪島市、珠洲市、七尾市、穴水町、能登町、志賀町
- ・石川県警察本部
- ・気象庁金沢地方気象台
- ・国土交通省 北陸地方整備局  
金沢河川国道事務所(事務局)、能登復興事務所
- ・自衛隊(オブザーバー)

関係機関が連携・協力し、奥能登へのアクセスルート  
を冬期間も確保



関係機関の情報を集約・共有し  
早めの除雪と、  
的確な情報提供を実施

■能越道の除雪状況



### ■七尾市の広報活動の事例

大雪や低温に注意しましょう (1月23日 午後4時0分)

#### 七尾市【防災防犯情報】

明日24日(火)の午後から明後日25日(水)の終日にかけて、全国的に強烈的な寒波が到来し大雪や氷点下となることが予想されています。  
気温の低下により、水道管の凍結や破裂、路面の凍結による交通事故、交通障害などが起きやすくなります。また、積雪により倒木などから停電することもあります。  
水道管の凍結防止対策や防寒対策など、事前に対応できる対策は早めにおこなってください。

【七尾市HP：雪害に備えて】

<https://www.city.nanao.lg.jp/bosai/kurashi/bosai/sonae/setsugai.html>

七尾市 防災交通課 (0767-53-6880)

七尾市役所 (法人番号4000020172022)

〒926-8611 石川県七尾市袖ヶ江町イ部25番地 代表電話：0767-53-1111

開庁時間：午前8時30分～午後5時15分(土曜日・日曜日・祝日、年末年始を除く)

Copyright© Nanao City. All Rights Reserved.



# 復旧・復興を止めない除雪強化 ～応急復旧箇所の冬期走行の安全確保（１）～

- ・ のと里山海道では、スタック車の発生や線形不良に起因する交通事故等を未然に防ぐために、融雪施設を設置。
- ・ 線形不良箇所において、交通障害発生時、早期に把握し、影響の拡大防止を講じるため、道路監視カメラを増設。

## ■遠赤外線を用いた融雪施設 （合計4箇所）





# 復旧・復興を止めない除雪強化 ～応急復旧箇所の冬期走行の安全確保（２）～

・ 石川県、金沢河川国道事務所、能登復興事務所で連携し、冬期走行の安全性確保に向けた集中工事を現在実施中。

## ■急カーブの対策

【対策前】

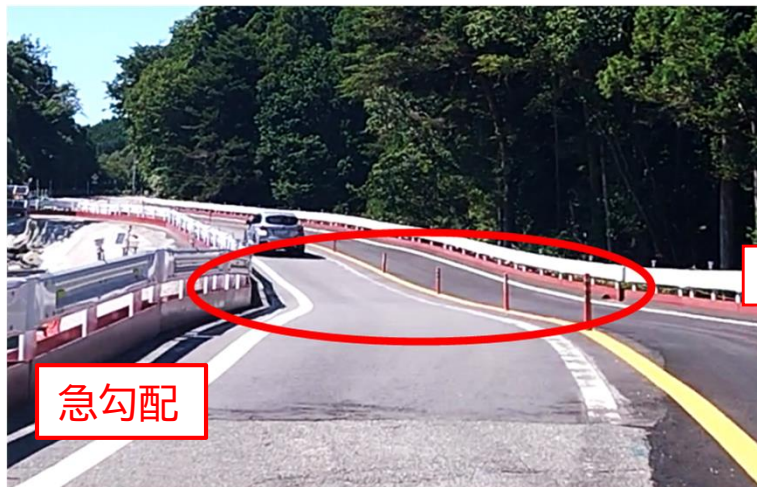


【対策後(イメージ)】

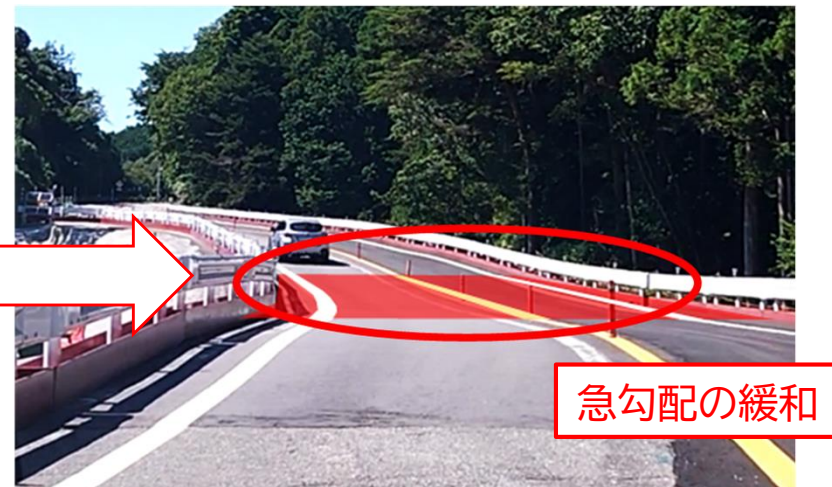


## ■急勾配の対策

【対策前】



【対策後(イメージ)】





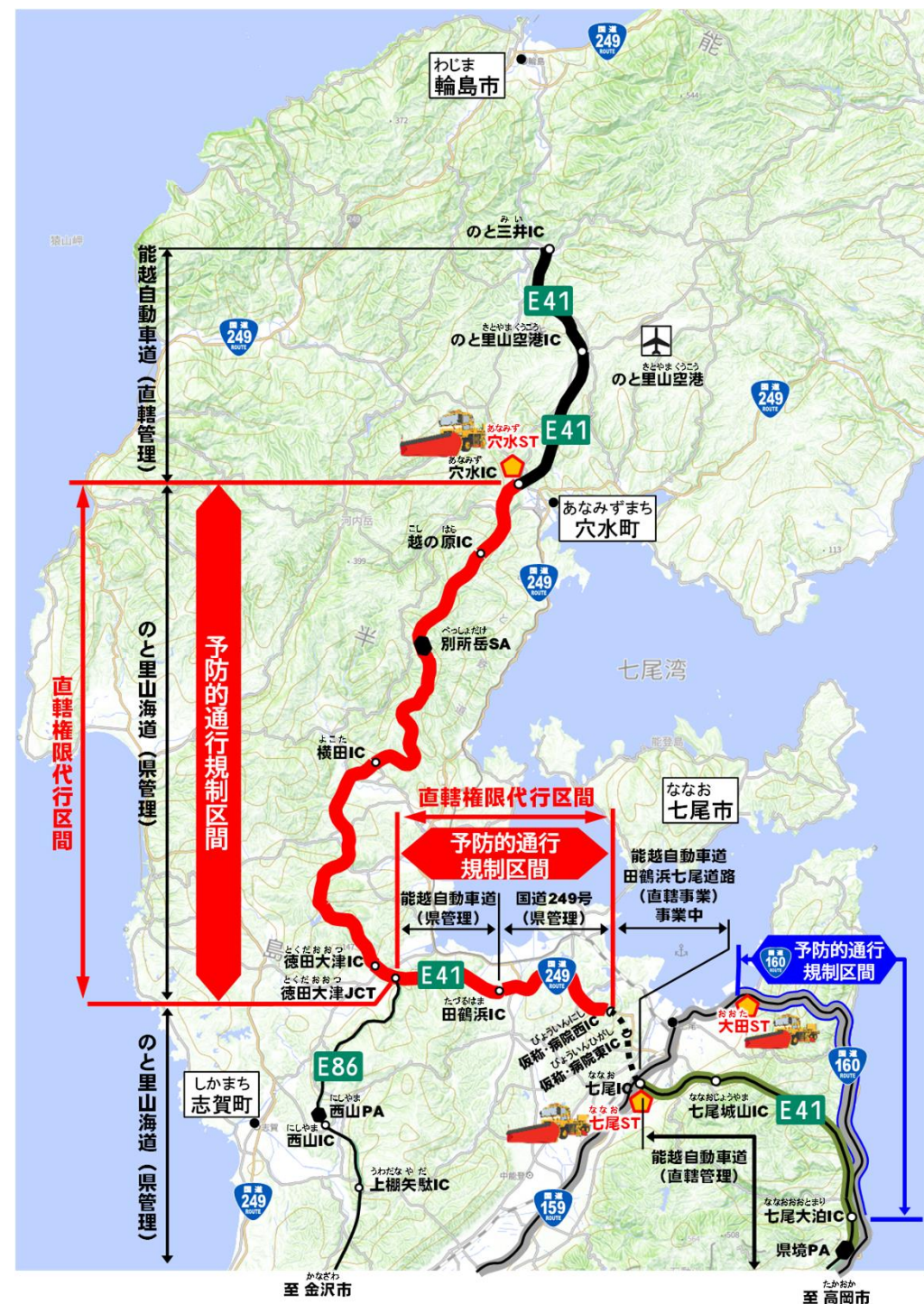
# 復旧・復興を止めない除雪強化 ～予防的通行規制区間の設定～

○ 今年度、直轄権限代行区間のうち、左図の赤色で示した区間を新たに予防的通行規制区間に設定。

○ 予防的通行規制区間とは、大雪時に急な上り坂で大型車等が立ち往生しやすい場所等を選定し、集中的・効率的に優先して除雪を行うため予め区間指定する取り組み。

○ 予防的通行規制を実施する場合には、情報連絡本部(WEB方式を予定)を開催し、石川県、市町、警察等と、情報共有。

○ 通行規制や平行する道路の除雪、更には、関係各機関では、各機関で運用している広報ツールを活用いただき、道路利用者のみならず、地域にお住まいの方へも情報提供。





# 復旧・復興を止めない除雪強化 ～関係機関で連携・協力して広報活動を実施(1)～

- 大雪による広範囲の交通障害発生のおそれがある場合に、記者会見を行い、ドライバーや地域の方々に対して出控えを呼びかけて注意喚起を実施する予定。

## ■記者会見後マスコミ各社で報道された事例



R5.12.19 大雪に関する記者会見



R6.1.22 大雪に関する記者会見

### 21日午後から平地でも警報級の大雪のおそれ

12月19日 12時11分



気象台や国道事務所などは金沢市内で会見を開き、石川県内では21日の午後から平地でも警報級の大雪になるおそれがあるとして不要不急の外出を控えるよう呼びかけました。

金沢地方気象台や国土交通省の金沢河川国道事務所などは大雪が予想されていることを受けて19日、金沢市内で会見を開きました。

この中で気象台の担当者は、県内には強い寒気が流れ込み、21日の午後から平地でも広い範囲で警報級の大雪になるおそれがあると説明しました。

雪は12月22日にかけて強まる見込みで、22日の午前6時までの24時間に降る雪の量は、いずれも多いところで、平地で20センチから40センチ、山沿いで50センチから70センチと予想されています。

冬型の気圧配置や強い寒気の流れ込みは23日にかけて続く見通しで、気象台は交通への影響や路面の凍結、着雪による停電などに注意するよう呼びかけています。

また、金沢河川国道事務所などは今のところ県内の国道や高速道路で予防的な通行止めを行わないという見通しを明らかにしましたが、渋滞や立往生が発生しやすい場所で集中的に除雪を行う準備を進めているということです。

ドライバーに対しては、大雪に備えて不要不急の外出を控えるよう呼びかけています。

NHK



NHK



MRO



HAB



テレビ金沢



# 復旧・復興を止めない除雪強化 ～関係機関で連携・協力して広報活動を実施(2)～

- 交通障害発生時は、関係機関が連携・協力して、ドライバーや地域の方々へ情報発信。

■金沢河川国道事務所では記者発表のほか、X(旧Twitter)を用いて、大雪による通行止め情報や除雪状況など情報提供する予定。

## X(旧Twitter)での昨年度情報提供の一例

国土交通省 金沢河川国道事務所 道路情報 @KanazawaBousa · 1月23日 ...  
【#待機駐車場のご案内】

現在、石川県と富山県の県境部において #通行止め を行っています。通行止め時は道路上で待機せず、Uターンにご協力をお願いします。通行止めの開放を待つ方は、画像の待機駐車場をご利用ください。



- Q1 通行止めの解除はいつまで道路上で待機しないといけないの？  
A 除雪作業の支障となるため道路上で待機しないでください。また、災害対策基本法に基づき、移動を命令または強制排除することがあります。
- Q2 通行止めはいつになったら解除されるの？  
A 通行止めが解除される時、また解除の見込みがある場合は、金沢河川国道事務所のホームページ、ツイッター等でお知らせします。最新の情報をご確認ください。
- Q3 他の道路を通過って富山県に行くことは出来るの？  
A 他の道路についてもスタックの恐れがある路面状況であることが想像されます。滞留車両に巻き込まれる可能性もあるため、行動計画の見直しをご検討ください。



国土交通省 金沢河川国道事務所 道路情報 @KanazawaBousa · 1月24日 ...  
【#除雪 作業中】

集中除雪のため通行止めを実施している #輪島道路 のと三井IC～のと里山空港ICでの除雪作業の様子です。地震の影響で1車線運用をしているため、通常とは異なるルートで除雪作業を行っています！



アカウント

北陸雪害対策技術センター @ hrrsetsugai  
羽越河川国道事務所 @ mlit\_uetsu  
新潟国道事務所 @ mlit\_niikoku  
長岡国道事務所 @ mlit\_chokoku

高田河川国道事務所 @ mlit\_takada  
富山河川国道事務所 @ mlit\_toyama  
金沢河川国道事務所 @ KanazawaBousai